

千歳町 井田 地区

青丸⇒豊後大野市の平均と比較して結果がよかった項目（点線は少しよかった項目）
赤丸⇒豊後大野市の平均と比較して心配な項目（点線は少し悪かった項目）



人口

◆人口・世帯数

人口 1,076 人
世帯数 460 世帯



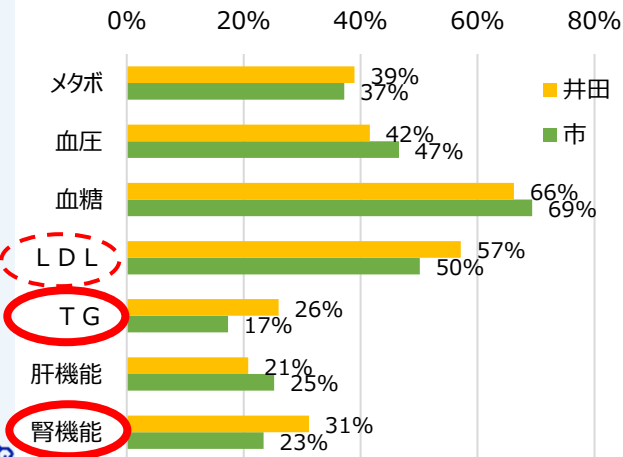
◆人口に占める高齢者の割合

65 歳以上 44.2% (市全体 44.6%)
75 歳以上 24.8% (市全体 25.6%)

豊後大野市内の 25 地区のうち、人口は 11 番目に多く、高齢化率は 7 番目に低い地域です。

健診 〈国民健康保険：40 歳～74 歳〉

◆健診有所見率(n=77)



市平均 44.1%

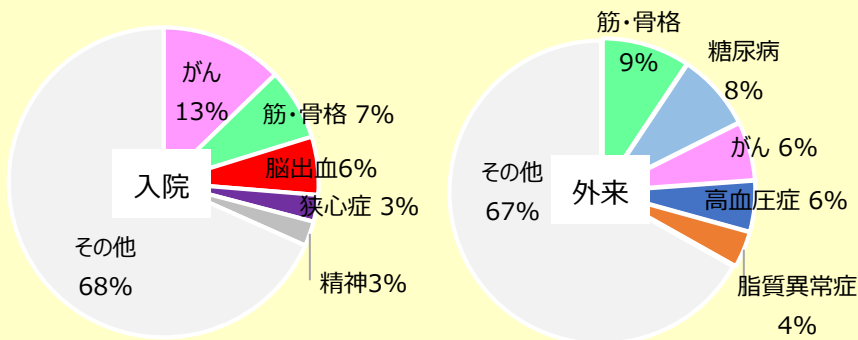
健診受診率 39.1% (市内 25 地域中 18 番目)

◆生活習慣 (健診時の質問票より) (n=77)

	井田	市
たばこを吸っている	9.9%	12.2%
20 歳時体重から 10kg 以上増加	36.7%	33.3%
人と比べて歩くのが遅い	67.1%	63.0%
人と比べて食べる速度が速い	29.1%	27.4%
間食を毎日とっている	12.7%	17.1%
週 3 回以上朝食を抜くことがある	5.1%	5.6%
お酒を毎日飲んでいる	24.1%	26.0%
睡眠が十分とれていない	27.8%	27.3%

医療 〈国民健康保険：40 歳～74 歳 (n=208)〉

◆医療費に占める疾患の割合



入院医療費は、がんが最も高く、脳出血、狭心症なども高くなっています。

脳血管疾患や心疾患は生活習慣病が重症化した状況といえます。外来医療費の上位を占める、糖尿病、高血圧、脂質異常症を適切にコントロールすることで重症化を防ぐことができます。

健診結果から、中性脂肪が高い方と腎機能が低い方の割合が、市の平均よりも高くなっています。

健診時の質問票から、「20 歳時体重から 10 kg 増加」と回答した人の割合が少し高くなっています。

高血糖や高血圧は腎機能を低下させやすく、TG(中性脂肪)や LDL(悪玉)コレステロールは動脈硬化の原因になります。

自分の体の変化に気づくためにも、毎年健診を受けましょう！



健診 （後期高齢者医療保険：75歳以上）

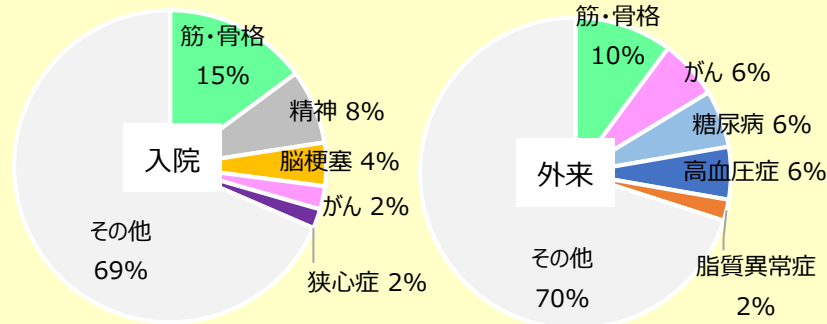
健診受診率 17.3%（市内25地域中22番目）

◆生活習慣（健診時の質問票より）（n=44） 市平均 21.6%

	井田	市
健康状態がよくない・あまりよくない	13.6%	10.3%
お茶や汁物等でむせる	18.2%	21.2%
6ヶ月で2~3kg以上の体重減少あり	6.8%	12.4%
以前に比べて歩く速度が遅い	61.4%	60.3%
この1年に転倒あり	27.3%	19.6%
ウォーキングなどの運動習慣あり	59.1%	61.6%
同じことを聞くなど物忘れあり	4.5%	15.6%
週に1回以上の外出あり	81.8%	89.5%

医療 （後期高齢者医療保険：75歳以上）（n=258）

◆医療費に占める疾患の割合

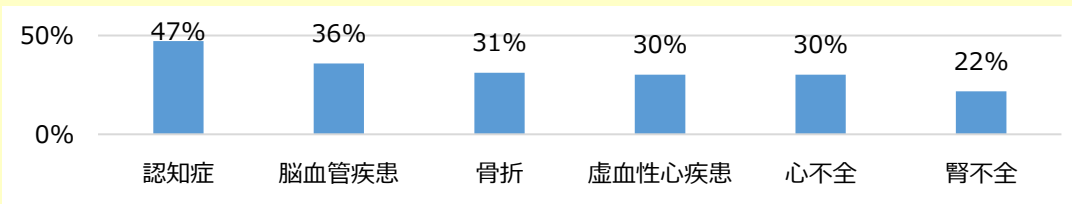


入院医療費では筋・骨格が最も多く、脳梗塞、狭心症も高くなっています。

これらの疾患が重症化すると、介護が必要になる可能性が高くなります。

外来医療費の上位を占める、糖尿病、高血圧、脂質異常症を適切にコントロールすることで、重症化を予防できます。

◆介護認定を受けている方が罹っている疾患

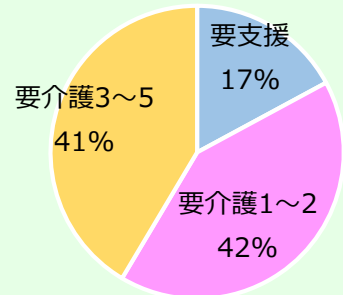


介護 （65歳以上）

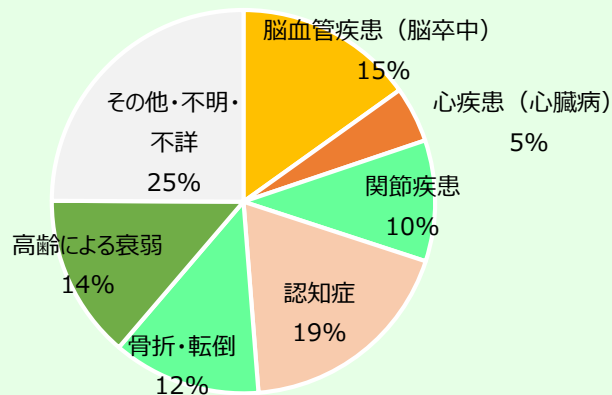
◆介護保険の認定を受けている人の割合

市平均 20.8%

23.7%（市内25地域中8番目）



◆介護が必要となった主な原因（全国統計）



資料：厚生労働省「国民生活基礎調査」（平成28年）

ワンポイントアドバイス！

日常的に程度の運動をすることが、筋力維持や生活習慣病の予防につながります。



椅子座り立ち

- ・椅子にゆっくり座ったり立ったりする
- ・可能なら、椅子に座る直前に立ち上がるか、椅子なしで行う

【参考資料】 人口・介護）令和4年3月31日時点データより（高齢者福祉課作成）
 介護度別疾病状況：DHPシステム 高齢者フレイル経年票（令和3年度）
 医療）MAPシステム疾病分類別医療費分析～生活習慣病分類～（令和3年度抽出）

（健診）健診有所見：KDBシステム保健事業介入支援管理～健診受診あり～（令和3年度抽出）
 生活習慣：MAPシステム質問票調査の状況（項目別）（令和3年度抽出）

令和4年12月 豊後大野市役所市民生活課健康推進室 作成